

就業機会の減少に関する申立書

私は、就業機会の減少に関する関係書類の提出が困難であることから、以下のとおり申立書を提出します。申立する事項について相違ありません。

西東京市長 様

令和●●年●●月●●日

フリガナ

氏名 ニシトウキョウリ タロウ 西東京 太郎

生年月日 平成●●年●●月●●日

電話番号 ●●-●●●●-●●●●

これまでの平均月額収入	200,000円 ※1
申請月の収入	50,000円
自己の責に帰すべき理由 又は自己の都合によらない収入の減少の 具体的内容	(例1) フリーで活動しているスポーツジムインストラクターだが、契約しているスポーツジムが一部休業することとなり、週4～5日活動していたところ週2～3日程度以下となった。 (例2) フリーで通訳をしている者において、参加予定であった海外からのゲストを招いたイベントが自粛のため中止となった。 (例3) アルバイトを2つ掛け持ちしていたが、景気の悪化により1つの事業所が休業となり、シフトがなくなった。 (例4) 旅館業を営んでいるが、自粛のため宿泊客からキャンセルが相次いだ。
証拠書類の提出が困難な理由	業務が縮小されたことで勤務先が休業中であり、勤務日数や勤務時間が確認できるシフト表を雇用主から受け取ることができないため。

※1 休業等以前の6か月間の平均を目安として算出して下さい。